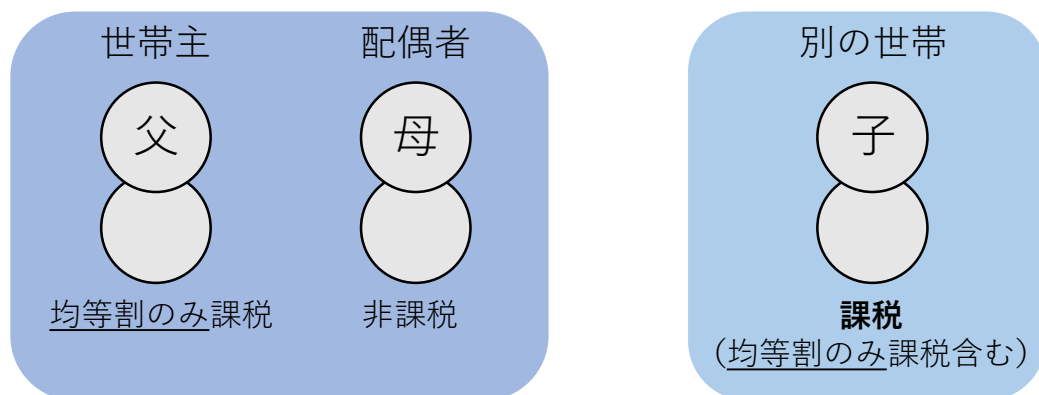
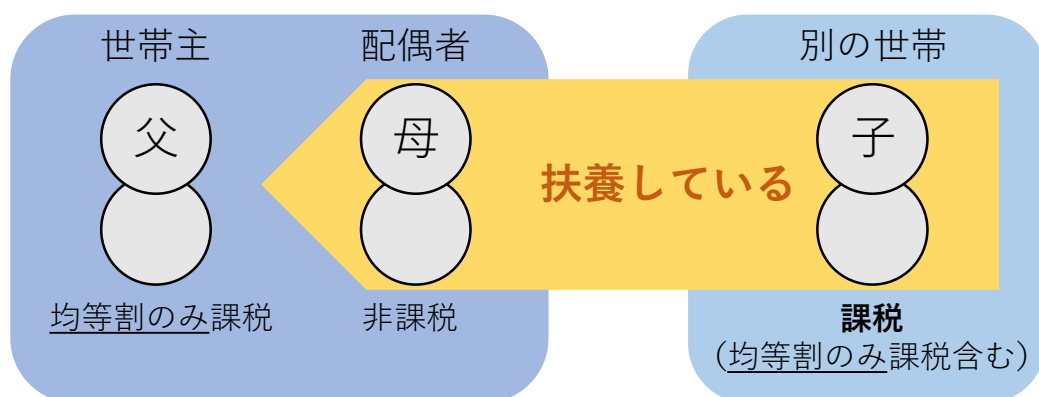


【支給対象となる場合の一例】

(1) 父母ともに、子に扶養されていない

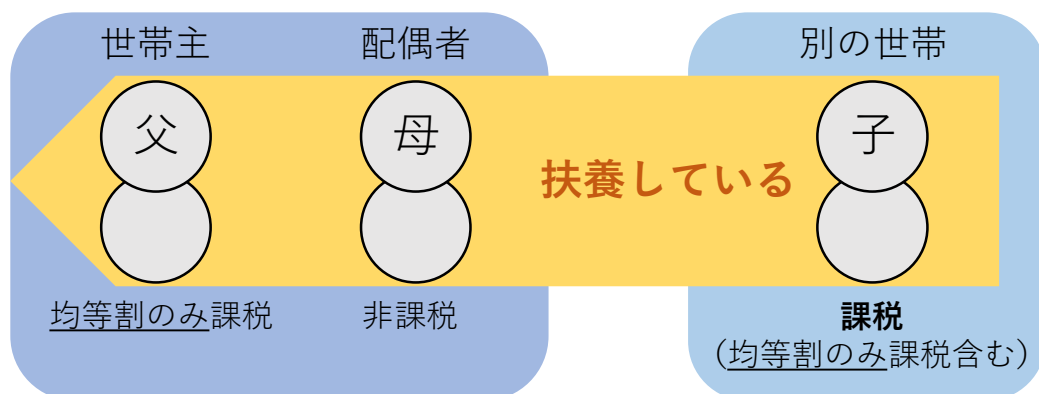


(2) 母（または、父）のみ、子に扶養されている
※世帯の全員が扶養されているわけではない



【支給対象外となる場合の一例】

(3) 父母ともに、子に扶養されている
※世帯の全員が扶養されている



◎世帯の全員が扶養されていても・・・
子が住民税課税ではなく、住民税非課税の場合は、
支給対象となる（扶養して非課税になる場合を含む）